

京都産業大学ボランティアセンター

東日本大震災における復興の歩みを学ぶスタディツアー

復興の未来

気仙沼から始まった物語

— 募集要項 —



東日本大震災で被災した気仙沼の復興の歩みを学ぶスタディツアー(以下、気仙沼スタディツアー)に参加を希望する学生は、この募集要項をよく読んで申し込んでください。

共催: 日本財団ボランティアセンター

■気仙沼スタディツアーとは？■

「気仙沼スタディツアー」は、2011 年に発生した東日本大震災で被災した地域を訪問し、震災遺構の見学や復興支援に取り組む人々、団体との交流を通じ、歴史に残る大災害の記憶を継承するとともに、防災意識の啓発や災害がもたらす地域社会への影響などを学びます。

■どんな活動なの？■

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県気仙沼市。そこには、映画「ただいま、つなかん」の舞台となった旅館「唐桑御殿つなかん」があります。そこはかつて、災害ボランティアの拠点でした。今回のスタディツアーでは、つなかに宿泊し、いまだ生々しく当時のようすを伝える震災遺構を巡り、復興とともに歩んできた人々との交流を通じて、歴史に残る大災害の記憶を継承します。それにより、防災意識の啓発や災害がもたらす地域社会への影響などを学びます。

■日程■

2月17日(月)～2月20日(木) [3泊4日]

事前オリエンテーション 2月10日(月)10:00-14:30

※事前オリエンテーションの一環として、映画「ただいま、つなかん」の上映を行います。

■旅程■ ※旅程は予定につき、変更の可能性があります。

一日目	2月17日(月)
時間	行動
10:00	京都駅 集合
10:33	新幹線で東京へ
12:45	東京駅着、昼食【各自で】・乗り換え
13:36	新幹線で一ノ関へ
16:10	一ノ関駅着、レンタカーに乗り換え
17:45	旅館「唐桑御殿 つなかん」着
18:00	チェックイン・オリエンテーション
19:00	夕食
22:00	就寝

二日目	2月18日(火)
時間	行動
7:00	起床・朝食
8:30	つなかん 出発
9:30	気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 見学
11:00	名勝 岩井崎 見学、塩づくり体験
12:30	昼食【各自で】
14:00	内湾まちあるき
15:30	内湾フリータイム
16:30	つなかん 帰着、入浴
18:00	夕食
20:00	交流会、ふりかえり
22:00	就寝

三日目	2月19日(水)
時間	行動
5:00	起床
6:00	つなかん 出発
6:30	気仙沼市魚市場 水揚げ見学(ガイド付き)
8:00	朝食(鶴亀食堂)【各自で】
9:00	海の市、シャークミュージアム、氷の水族館 見学
11:00	昼食【各自で】
12:30	牡蠣養殖見学(漁船チャーター、ガイド付き)
14:00	リアス式海岸トレッキング(ガイド付き)
16:30	つなかん 帰着、入浴
18:00	夕食
20:00	交流会、ふりかえり
22:00	就寝

四日目	2月20日(木)
時間	行動
7:00	起床、朝食、片付け
8:00	唐桑 散策
10:00	チェックアウト、つなかん 出発
12:00	一ノ関駅着、フリータイム、昼食【各自で】
13:30	一ノ関駅集合
13:51	新幹線乗車、東京へ
16:24	東京駅 着、乗り換え
16:31	新幹線乗車、京都へ
18:44	京都駅 着、解散

■集合・解散■

【集合】時間:2月17日(月) 10:00 場所:京都駅

【解散】時間:2月20日(木) 18:45 場所:京都駅

■参加費■

20,000 円

※上記には、京都～現地の往復交通費、宿泊費、見学にかかる費用、一部の食費を含みます。

■申込期間■

1月8日(水)10:00 ~1月22日(水)16:00

■申込方法■ ※先着順での受付となります。

下記の Microsoft Forms にアクセスし、
必要事項を記入し、送信してください。

URL: <https://forms.office.com/r/FVn83V33ht>



■留意事項■

- ・グループ単位での宿泊を伴う行事ですので、基本的に集団行動となります。
- ・体調不良などで活動続行が難しいと判断された場合や、他の人の活動を著しく妨げる行為が認められた場合は、活動を中断していただくことがあります。
- ・天候や諸事情により、活動内容が変更されることがあります。
- ・活動中の事故や損害に備えて、旅行保険に加入します。

■Q&A■

Q1. 一人でも参加できますか？

A1. はい。メンバー同士で仲良くなるための事前オリエンテーションを行い、活動中はふりかえりなど対話する時間もありますので、すぐに仲良くなれます。

Q.2 プログラムの途中から合流して参加することはできますか？

A2. いいえ。このプログラムは、災害と復興を学ぶことをねらいとしており、集合から解散まで、一続きのものになっています。ですので、途中から、または途中までの参加はできません。

Q3.参加費には、何が含まれていますか？

A3. 参加費には、京都から気仙沼までの新幹線での移動費、宿泊費、展示施設の見学など活動にかかる費用および一部の食費、保険代が含まれています。

不明な点がありましたら、ボランティアセンターまでお問い合わせください。

ボランティアセンター(13号館 B1 階)

開室時間:月～金 9:00-16:30(お昼休み 13:00-14:00)、土 9:00-12:00

TEL:075-705-1530 FAX:075-705-3191

E-mail:volunteer-support@star.kyoto-su.ac.jp